



校 報

ひいの子

めざす子ども像：学び合う子・助け合う子・元気な子

木次中学校区のめざす子ども像

- ・ふるさとに愛着をもち、多様な他者と進んで関わる子ども
- ・心身ともに健康で、しなやかさとたくましさのある子ども
- ・自ら判断し、生き生きと表現する子ども

令和7年4月23日 発行 文責：校長

～次なる50年の第一歩 更なる斐伊小学校の歴史を作りましょう～

新年度(令和7年度)スタート

令和7年度が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様、本年度もよろしくお願いいたします。

【4月8日(火) 始業式】

始業式の前に、新しく赴任された6人の先生方を紹介しました。市内外からの異動でした。子どもたちの名前と顔を早く覚えてもらって、みんなで笑顔あふれる斐伊小学校を作り上げていきたいと思っています。新しい職員の紹介は5月の「ひいの子」で行います。

始業式では、まずはじめに、令和7年度の学級担任を発表しました。担任の先生のもと、心機一転、令和7年度の各学級の姿を作り上げてほしいと思います。

次に、めざす子ども像について話しました。この1年間で、それぞれの学年で、「学び合う子」「助け合う子」「元気な子」をめざして取り組んでほしいと話しました。学年が変わったばかりなので、戸惑うこともあると思いますが、粘り強く取り組むことが大切で、一人だけで頑張る必要はなく、友達や家族の協力を得ながら頑張してほしいと話しました。さらに、挨拶が今以上に大きな声でできるように頑張してほしいと話しました。



【4月9日(水) 入学式】

9日(水)の入学式では、22人の新入生の入学を、全校児童で祝いました。6年生の呼びかけや全校児童の歌で優しく温かな雰囲気の入學式となりました。お迎えの歌の時には、機材の調子が悪く、伴奏が止まってしまう、やり直すというハプニングもありましたが、在校生はそんなハプニングをものともせず、元気いっぱいの素晴らしい歌声を響かせてくれました。

校長からは、始業式にも話した三つの姿に向かって頑張っていきたいと話しました。



三つのめざす子ども像の実現に向けて、教職員一同、一人一人がもてる力を精一杯発揮し、心を込めて教育に当たらせていただきます。皆様、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和7年度 学校経営について

今年度の学校経営方針を以下の図のようにまとめました。「学び合う子」「助け合う子」「元気な子」をめざし、9つの重点目標を設定して取り組みます。

令和7年度 学校経営グランドデザイン

雲南市立斐伊小学校

【木次中学校区のめざす子ども像】		
ふるさとに愛着をもち、多様な他者と進んで関わる子ども (郷土愛、地域貢献、社会性、公共心、人権尊重、思いやりなど)	心身ともに健康で、しなやかさとたくましさのある子ども (健康、柔軟性、チャレンジ精神、たくましさなど)	自ら判断し、生き生きと表現する子ども (自主性、主体性、積極性、表現力、向上心など)

【めざす学校像】
○子どもが「明日が楽しみ」と思う学校
○保護者が「安心して通わせられる」と思う学校
○地域が「一緒に子育てしたい」と思う学校

【学校教育目標】
ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 斐伊の子の育成

【めざす子ども像】		
学び合う子 伝え合い、学びを深める子	助け合う子 多様な他者を尊重し、助け合う子	元気な子 自律的で、心身ともに元気な子
【重点目標】	【重点目標】	【重点目標】
○「深い学び」の実現を目指した教育活動の工夫 ・対話的な学びの充実 ・「ふるさと教育」を中心に、探究的な学びとなる学習過程の工夫	○一人一人が大切にされる集団づくり ・認め合い、支え合う学級づくり ・あいさつ指導の充実	○「早ね・早おき・朝ごはん」の徹底 ・「元気アップ週間」と連動した事前・事後指導
○情報活用の力を高める授業の実践 ・課題解決につながる図書資料やICT等の日常的活用	○「ちがひ」のよさに気づくための理解教育の推進 ・「多様な学びの場」の活用 ・関係者、関係機関との連携した取組	○体力向上の取組 ・年間を通した取組の工夫(体幹トレーニング等) ・走る力の育成(走ろう週間・ロードレース等)
○特別支援教育・キャリア教育の考え方を生かした授業改善 ・丁寧な実態把握と個に応じた学習指導・価値づけ ・幼小連携・接続に係る体制の維持と発展	○いじめのない学校をめざした取組の推進 ・自己肯定感を高める取組 ・迅速且つ組織的な対応	○家庭学習・うち読の習慣化 ・家庭学習の質の向上 ・読書をする時間の確保
【目指す教職員像】		
○「だれもが担任」という意識で取り組む教職員 ○ 学び合い・高め合う教職員 ○「あこがれ」を創り育む教職員		